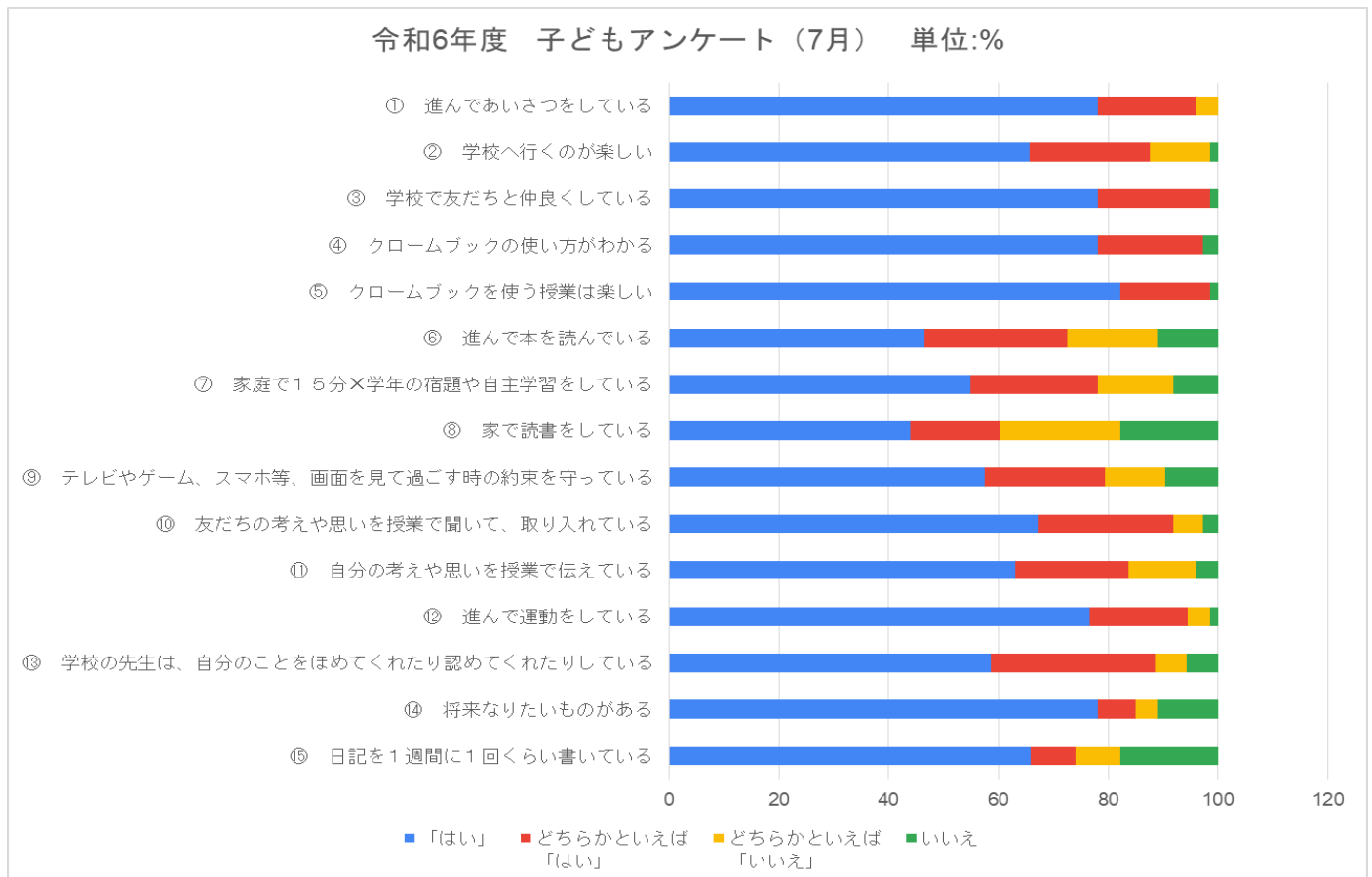




令和6年度子どもアンケート(7月)の結果から

7月に子どもアンケートを実施しました。この結果をもとに2学期以降の取組に役立てていきます。下記にアンケート結果をグラフで示します。



◎ ①③④⑤⑩⑫

子どもたちは、総じて仲が良く、友だちの考えや思いを受け止められる様子が 있습니다。また、子どもたちは、挨拶や運動ができていると感じているようです。さらに、庄内小の子どもたちが温かいつながりができるように、挨拶やクラス遊び等を積極的に進めていきたいと思ひます。また、クロームブックを使った学習は、大変意欲的であることがわかります。ICTを活用し自ら進んでより深い学びが得られるよう、工夫して授業に取り入れて参ります。

○ ②⑪⑬⑭

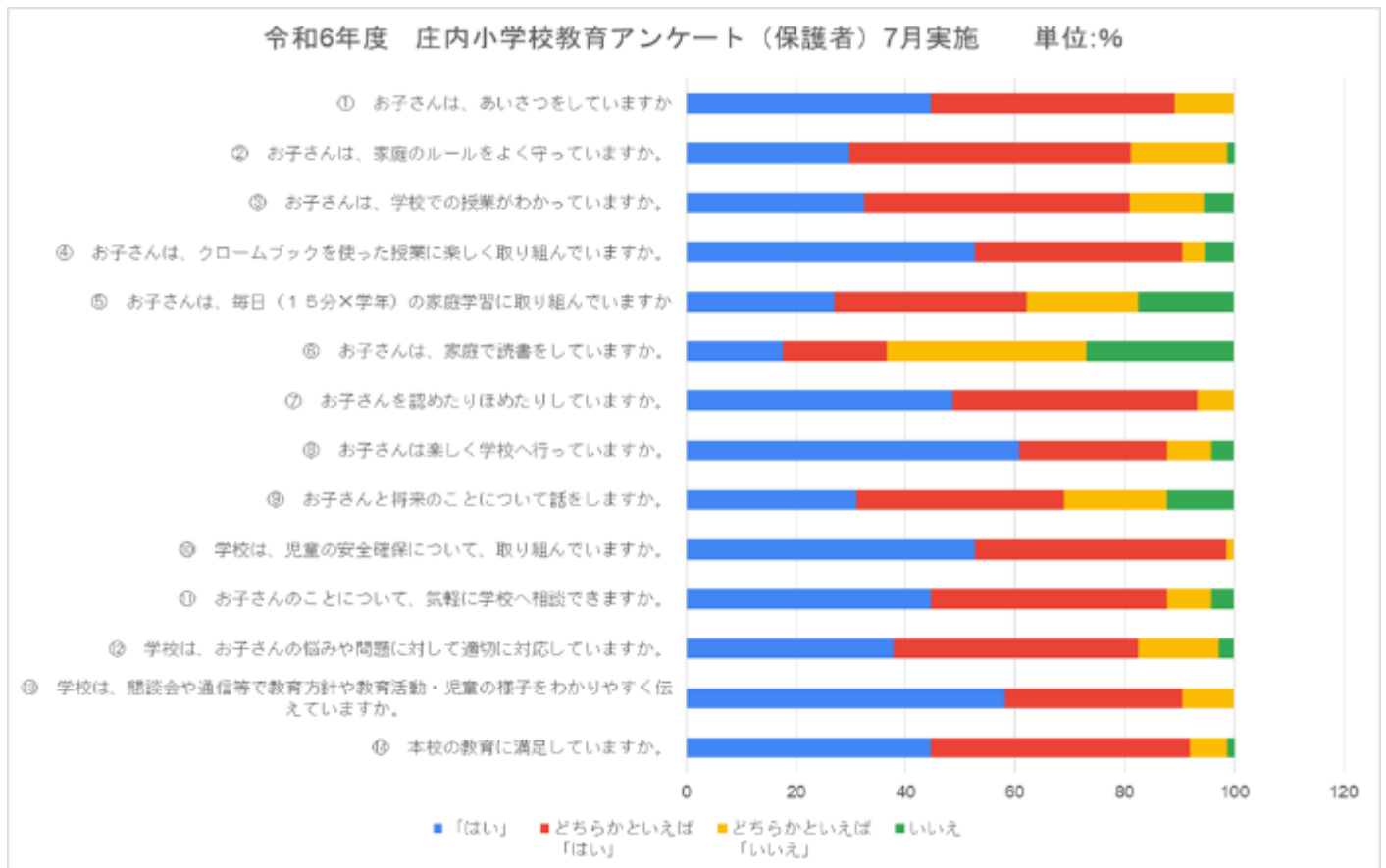
「学校に行くのが楽しい」という質問に対して、約9割弱の子どもたちが楽しいと捉えている一方で、楽しく感じられない子が少なからずいることが気にかかります。どの子にも素敵などころがあります。私たち学校の教員が、子どもたちを褒めて認める取組をより一層進め、自分の意見を皆の前で表現できる姿につなげていきたいです。そして、一人ひとりに自信と夢を持ってもらえるよう進めて参ります。

△ ⑥⑦⑧⑨⑮

家庭での学習・読書や過ごし方に係る質問に対して、約6~8割の子どもたちが肯定的な受け止めをしています。一方、家で学習や読書の取組がうまくできていない子が多くいることもわかりました。これは、スクリーンタイムの時間とのバランスをうまく調整できていないことが原因として考えられます。家でどのように過ごすことがより良いのか問いかけ、子どもたち自身で取り組めるよう根気強く声掛けをしていきます。保護者の皆様も、よりよい過ごし方となるようお子さんを支えてあげてください。

令和6年度教育アンケート(7月)の結果から

保護者の皆様にも、7月に教育アンケートにご協力いただきました。お忙しい中、ご回答いただきありがとうございました。この結果をもとに2学期以降の取組に役立てていきます。子どもアンケートと同様に結果をグラフで報告します。



◎ ①④⑦⑧⑩⑪⑬⑭

お子さんが、挨拶をしっかりできることや楽しく学校に通えていると概ね肯定的に捉えていただいているのは、保護者の皆様がお子さんを褒めて認める等、愛情いっぱいに育てていただいているからだと改めてわかりました。庄内小の子どもたちの明るさと優しさは、保護者の皆様のおかげです。だから、お子さんがクロームブックをはじめ楽しく学校の教育活動に取り組んでいるのだと思います。今後も、本校の教育活動により一層満足していただけるよう、安心して学校で過ごせる取組を進めて参ります。そして、これからもお気軽にお子さんのこと等をご相談ください。また、子どもたちの素敵な姿や学校で大切に考えていることを懇談や通信等でわかりやすく届け続けていきます。

○ ②③⑫ △ ⑤⑥

お子さんの学力保障や家庭での過ごし方（例えば、自制心等）への取組にやや課題があることを教えていただきました。学校が、お子さんの悩みや課題に対して、より一層の適切な支援に取り組んで参ります。

特に、家庭学習と家庭読書に課題があることも教えていただきました。お子さんのアンケートでも、同様の結果が出ています。このことから、非認知能力の育成が重要だと感じています。お子さんは、保護者の皆様の愛情たっぷりに褒めて認めていただいているおかげで「自己肯定感」「社会性」が高まりつつあります。勿論、学校でお子さんの「自己肯定感」「社会性」を高める取組を引き続き取り組みます。また、お子さん一人ひとりの「自制心」を高められるよう意識づけに取り組むとともに、教育活動の中で「やりぬく力」を育て、家庭でも取り組める姿に粘り強く取り組みます。学校と保護者の皆様が一体となって、お子さんの非認知能力が高まっていくよう、引き続き温かく支えていきましょう。